

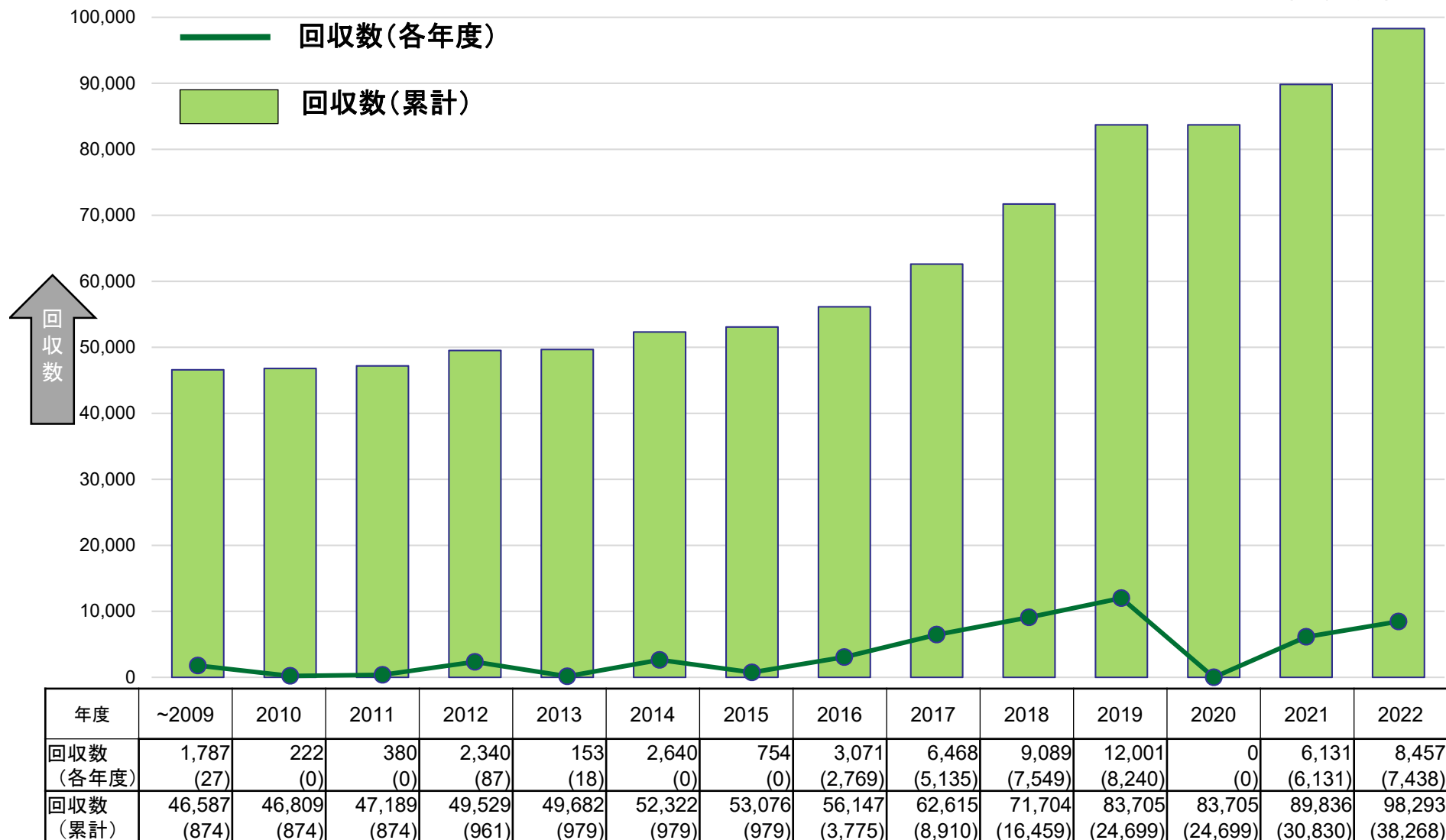
# 3. 各地発掘・回収事業

別添3

## (1) 発掘・回収数の実績推移

【単位：発】

(2023年3月現在)



※回収数は化学兵器禁止機関（OPCW）申告数

（注）カッコ内の数値はハルバ嶺における回収数（内数） 1

## (2) 松花江（佳木斯（ジャムス）地区）発掘・回収事業

### 1 事業の経緯

2006年 中国側からの通報に基づき、外務省が現地調査を実施し、遺棄化学兵器の存在を確認  
 2007年～2014年 内閣府にて各種調査（磁気探査、河川深浅測量、地質調査等）を実施  
 2015年～2019年 試掘事業を実施し、締切工法、潜水工法による発掘及び探査技術等を検証  
 2019年 2018年に柳樹島近傍で一時露出した砲弾の緊急回収  
 2020年～2021年 潜水工法の改善・改良及び探査の効率化のための国内試験を実施  
 2022年 本格的発掘・回収事業を開始

### 2 事業の特徴

松花江は、アムール川最大の支流で、長白山より発し、南から北に流れる河川。長さは1,927km、流域面積は212,000km<sup>2</sup>、事業対象区域における最大河川幅は700m。水深は深く、流速は早い上、河川の透視度は数cmであるため、発掘作業には困難を伴い、技術的に解決すべき課題が多い。冬季の凍結、夏季の増水のため、事業実施できる期間は4月下旬から8月上旬。

### 3 進捗状況・今後の予定等

- これまでの試掘及び発掘・回収事業で、遺棄化学兵器32発を発掘回収した
- 2023年度は潜水工法による発掘・回収を継続し、事業推進中



締切工法(ドライアップ後の河川締切りの状況)



潜水工法(潜水士による発掘)

2023年度計画	令和5(2023)年度					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
発掘・回収事業	← 佳木斯発掘回収 →					

# (3) 尚志市発掘・回収事業

## 1 事業の経緯

2013年 中国側からの砲弾発見の通報に基づき、外務省が現地調査を実施し、遺棄化学兵器の存在を確認。内閣府にて緊急発掘・回収事業を実施

2014年 埋没範囲の状況調査のため、外務省が改めて現地調査を実施

2015～2018年 内閣府にて発掘・回収事業を実施

2022年 事業再開

## 2 事業の特徴

現地調査の結果、約423haの広範囲な地域の各所に砲弾埋没に係る情報があり

## 3 進捗状況・今後の予定等

- これまでの発掘・回収事業で、遺棄化学兵器の可能性のある砲弾等約700発を発掘回収した
- 2023年度も事業を継続



発掘作業の状況



外観鑑定の状況

2023年度計画	令和5(2023)年度						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
発掘・回収事業	←→						

## (4) 琿春市発掘・回収事業

### 1 事業の経緯

- 2008年 中国側からの砲弾発見の通報に基づき、外務省が現地調査を実施し、遺棄化学兵器の存在を確認
- 2012年 内閣府にて発掘・回収事業を開始
- 2013年 アクセス道路完成
- 2013～2017年 引き続き、内閣府にて発掘・回収事業を実施
- 2022年 事業再開

### 2 事業の特徴

現地調査の結果、約7.8haの広範囲な地域を指定。夏季の降雨と冬季の降雪は作業期間・実施に影響を及ぼす

### 3 進捗状況・今後の予定等

- これまでの発掘・回収事業で、遺棄化学兵器の可能性のある砲弾等約800発を発掘回収した
- 2023年度も事業を継続



発掘作業の状況



外観鑑定の状況

2023年度計画	令和5(2023)年度						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
発掘・回収事業		↔ 琿春市発掘・回収					

# (5) 牡丹江市・伊春市 発掘・回収事業

## 1 事業の経緯

2022年 中国側からの砲弾発見の通報に基づき、外務省が現地調査を実施し、遺棄化学兵器の存在を確認

## 2 今後の予定等

- 2023年度に発掘・回収事業に着手
- 廃棄計画を踏まえ、2025年中に発掘回収を完了することを目指して最善の努力を払う



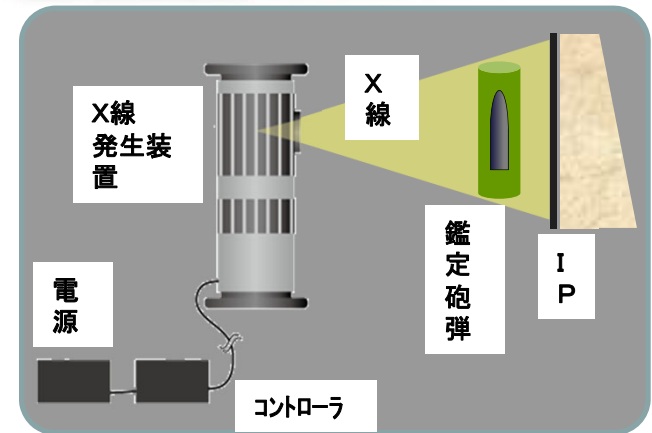
2023年度計画	令和5(2023)年度						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
発掘・回収事業			← 牡丹江市発掘・回収 →			← 伊春市発掘・回収 →	

## (6) 各地の回収事業 (X線鑑定等)

1 令和5年度の事業予定地域  
ハルビン、武漢

2 事業内容

各地の保管庫に保管中の砲弾等のうち、外観鑑定、X線鑑定及び仕分けが必要な砲弾等について回収(鑑定)作業を実施し、廃棄処理作業に資する



事業名	実施場所	主要事項
ハルビン市回収事業 (X線鑑定)	ハルビン保管庫近傍	外観鑑定、X線鑑定、 密封梱包
武漢市回収事業 (X線鑑定)	武漢保管庫近傍	外観鑑定、X線鑑定、 密封梱包

2023年度計画	令和5(2023)年度						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
回収(鑑定)事業					↔ ハルビン市回収 ↔		↔ 武漢市回収 ↔